



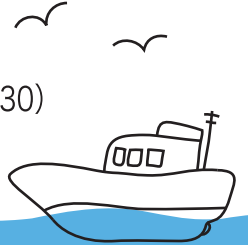
日本学術会議主催学術フォーラム

初等中等教育における海洋教育の意義と課題

— 海洋立国を担う若手の育成に向けて —

平成26年 **8月1日(金)** **13:00 ~ 17:30** (開場 12:30)

日本学術会議講堂 東京都港区六本木 7-22-34
東京メトロ千代田線「乃木坂」駅5番出口



参加無料 先着 300名 事前申込要 下記 URL からお申し込みください。

*事前申込先 <https://form.cao.go.jp/scj/opinion-0003.html> URLの上をクリック

開催趣旨 海洋基本計画では、海洋教育の推進がうたわれているが、必ずしも多くの国民が、海に親しみ、海を理解しているとはいえない。「海とともに生きる」日本において、海洋教育の環境整備は緊急課題である。本フォーラムでは、海洋に関わる専門家が一同に会し、初等中等教育における海洋教育の現状と将来展望について多様な観点から議論する。

- 13:00 開会挨拶 **岸本 健雄** (日本学術会議第二部会員、東京工業大学名誉教授)
- 13:05 趣旨説明 **窪川かおる** (日本学術会議連携会員、東京大学理学系研究科特任教授)
- 13:20 **なぜ、海洋教育が必要か**
佐藤 学 (日本学術会議第一部部長、学習院大学文学部教授)
- 13:50 **海洋基本計画における海洋教育の推進と今後の課題**
寺島 紘士 (海洋政策研究財団常務理事)
- 14:20 **我が国の水産海洋教育の現状 - 水産高校の現場から -**
瀧田 雅樹 (文部科学省初等中等教育局産業教育振興室教科調査官)
- 14:50 休憩
- 15:00 **海洋酸性化と海洋生態系の危機**
白山 義久 (日本学術会議連携会員、(独)海洋研究開発機構理事)
- 15:30 **東日本大震災からの復興と防災海洋教育**
南 正昭 (岩手大学地域防災研究センター長)
- 16:00 **パネルディスカッション「海洋立国を目指すには海洋教育をどう進めるべきか」**
佐倉 統 (東京大学情報学環教授)
天野 未知 (東京都葛西臨海水族園飼育展示課教育普及係長)
保坂 直紀 (東京大学海洋アライアンス上席主幹研究員、元読売新聞科学部記者)
川井 浩史 (日本学術会議連携会員、神戸大学教授)
司会 **窪川かおる** (日本学術会議連携会員、東京大学理学系研究科特任教授)
- 17:30 閉会挨拶 **佐藤 学** (日本学術会議第一部部長、学習院大学文学部教授)

主催：日本学術会議
協力：日本学術会議海洋生物学分科会
東京大学海洋アライアンス
海洋教育促進研究センター

後援：日本学術会議 水産学分科会、動物科学分科会、SCOR (海洋研究科学委員会) 分科会、
日本船舶海洋工学会、日本動物学会、日本植物学会、日本水産学会、日本海洋学会、
日本藻類学会、(独)海洋研究開発機構、海洋政策研究財団、日本財団、日本動物園水族館協会

問合せ 日本学術会議事務局企画課学術フォーラム担当
Tel 03-3403-6295 FAX 03-3403-1260
東京大学大学院理学系研究科海洋リテラシー事務局
Tel 03-5841-4395 FAX 03-5841-8777

